

茅ヶ崎市保健所管内感染症情報

令和7年第29週（令和7年7月14日～令和7年7月20日）

【保健所からのお知らせ】

○今週、注目の感染症は、「百日咳」です。

百日咳の報告が茅ヶ崎市保健所管内で62件目となり、昨年の報告数（6件）を大幅に上回りました。大人も子どももかかる感染症ですが、乳児が感染すると重症化することがあるため、特に注意が必要です。治療には抗菌薬が有効で、ワクチン接種で予防可能な感染症の一つです。

○国内で麻疹（はしか）患者の発生が確認されています。

麻疹ウイルスは感染力が強く、空気感染するので、手洗い、マスクのみで予防できません。感染すると10～12日の潜伏期間を経て、発熱、せき、鼻水など風邪のような症状が現れ、2～3日発熱が続いた後に、39度以上の高熱と全身に赤い発疹が出ます。

麻疹と思われる症状が見られたら、必ず事前に医療機関に連絡し、麻疹の疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従い受診しましょう。受診時は、周囲への感染を防ぐために、公共交通機関の利用を避けてください。

予防には予防接種が最も有効です。我が国では、1歳時及び5歳時（小学校入学前の1年間）に定期接種として麻疹の予防接種を行っています。ご自身の予防接種歴をご確認いただき、まだ接種されていない場合は、麻疹風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種をご検討ください。

○夏に流行する感染症です。今後の感染症予防にお役立てください。（詳しくは下記リンクまたはQRコードへ）

ヘルパンギーナ
手足口病<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kenko/1022933/1064169.html>
<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kenko/1022933/1049587.html>

ヘルパンギーナ



手足口病

【全数把握対象疾患】

	診断（第29週）（件数）	累計（令和7年第1週以降）（件数）
一類感染症		
二類感染症		結核(14)
三類感染症		
四類感染症		レジオネラ症(1)
五類感染症	梅毒(1), 百日咳(9)	カルバペネム耐性腸内細菌日細菌感染症(1), 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1), 後天性免疫不全症候群(1), 侵襲性インフルエンザ菌感染症(1), 侵襲性肺炎球菌感染症(3), 梅毒(10), 播種性クリプトコックス症(1), 百日咳(62)

【定点把握対象疾患】

→休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフル エンザ	新型コロナウイルス 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜炎	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
小児科	A	3	1	0	1	3	7	0	0	2	0	1	0
	B	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
	C	0	2	0	0	7	8	1	0	2	1	0	0
	D	0	1	0	0	4	0	5	0	0	1	0	0
内科	E	0	11										
	F	0	8										
	G	0	5										
合計		3	29	0	1	14	15	6	0	8	2	1	0
定点当たり		0.43	4.14	0	0.25	3.50	3.75	1.50	0	2.00	0.50	0.25	0

	医療機関	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎
眼科	H	0	0
	I	0	0
合計		0	0
定点当たり		0	0

茅ヶ崎市保健所管内における上位3疾患

疾患名	今週	先週
1 新型コロナウイルス感染症	29	19
2 感染性胃腸炎	15	16
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	10

【急性呼吸器感染症（ARI）】

	医療機関	急性呼吸器 感染症
小児科	A	196
	B	66
	C	87
	D	59
内科	E	68
	F	23
	G	15
合計		514
定点当たり		73.43

茅ヶ崎市保健所保健予防課

【最近4週間の推移】

上段：報告数 下段：定点当たり報告数

	疾病名	26週	27週	28週	29週	前週比
小児科	定点医療機関数	4	4	4	4	
	RSウイルス感染症	0	0	1	0	↓
		0	0	0.25	0	
	咽頭結膜熱	0	0	2	1	↓
		0	0	0.50	0.25	
	A群溶結性レンサ球菌咽頭炎	13	19	10	14	↑
		3.25	4.75	2.50	3.50	
	感染症胃腸炎	21	19	16	15	↓
		5.25	4.75	4.00	3.75	
	水痘	2	0	0	6	↑
		0.50	0	0	1.50	
	手足口病	0	1	1	0	↓
		0	0.25	0.25	0	
	伝染性紅斑	7	6	1	8	↑
		1.75	1.50	0.25	2.00	
	突発性発しん	2	1	1	2	↑
		0.5	0.25	0.25	0.50	
	ヘルパンギーナ	0	3	2	1	↓
		0	0.75	0.50	0.25	
	流行性耳下腺炎	3	0	1	0	↓
		0.75	0	0.25	0	
眼科 定点	定点医療機関数	2	2	2	2	
	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	0	0	2	0	↓
		0	0	1.00	0	
内科（ARI定点）	定点医療機関数	7	7	7	7	
	インフルエンザ	1	1	2	3	↑
		0.14	0.14	0.29	0.43	
	新型コロナウイルス感染症	9	22	19	29	↑
		1.29	3.14	2.71	4.14	
	急性呼吸器感染症（ARI）	457	505	529	514	↓
		65.29	72.14	75.57	73.43	

※急性呼吸器感染症（ARI）：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例





